

食道がん診療ガイドライン2022年版から考える 「Shared Decision Making」の推進

2024年

7月4日(木) 13:50~14:40

第2会場(ステーションコンファレンス東京 5階 展示ホール内503C+D)
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12サピアタワー5F



座長

慶應義塾常任理事 医学部外科学 教授

北川 雄光 先生

食道がん診療ガイドライン2022年版」の解説と 腫瘍内科医の立場から

演者

国立がん研究センター中央病院 頭頸部・食道内科/消化管内科 科長

加藤 健 先生

外科医としての立場から

演者

国立病院機構九州がんセンター消化管外科 医長

木村和恵 先生

放射線治療医としての立場から

演者

昭和大学医学部放射線医学講座放射線治療学部門 教授

伊藤芳紀 先生

治療体験に基づいたSDMについて

演者

サッポロビール株式会社 広報部
ビール文化コミュニケーショングループ兼人事部 プランニング・ディレクター

村本高史 先生

総合討論

司会

北川 雄光 先生

パネリスト

加藤 健先生、木村 和恵先生、伊藤 芳紀先生、村本 高史先生

共催

第78回日本食道学会学術集会
一般社団法人がん医療の今を共有する会 (ACT)

ACTは、がんの放射線治療をもっと身近なものにする
ため、垣根を超えた連携を構築し、がん医療の今を共
有するための活動をしています。

「がん診療における『緩和的放射線
治療』の積極的な活用に向けて」の
提言書を公開しています。

ぜひご覧ください。

がん医療の今を共有する会 
<https://act-oncol.or.jp/policy/>

ACT会員

アキュレイ株式会社/ユーロメディック株式会社/東洋メディック株式会社/株式会社バリアンメディカル システムズ/
ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社/ブレインラボ株式会社/エレクトラ株式会社/株式会社日立製作所/
レイサージャパン株式会社/株式会社千代田テクノル/シーメンスヘルスケア株式会社/キヤノンメディカルシステムズ株式会社